

日本ピア・サポート学会

第13回 総会・研究大会のご案内 (2次)

ーピア・サポートが未来に果たす役割と可能性を探るー

第13回総会・研究大会を新潟にて開催いたします。

今回は、これまでの分科会研究発表に加え、皆さまの実践を発表し交流する場として「ポスター発表」を行うほか、記念シンポジウム、会員でない方に本学会の研究・実践活動に関心をもっていただくための「会員外限定ワークショップ」などを用意いたしました。職場の方をはじめ、学生・院生の方など、お近くの皆さまに是非お声かけ下さい。多くの方のご参加待ちしております。

期日：平成26年10月12日(日)・13日(祝・月)

主催：日本ピア・サポート学会

主幹：日本ピア・サポート学会新潟支部

後援：日本学校教育相談学会・新潟県教育委員会・新潟市教育委員会・新潟青陵大学
新潟日报社・BSN新潟放送

会場：新潟青陵大学・朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

プログラム

1日目▶10月12日(日) 会場 新潟青陵大学6号館 新潟市中央区水道町1-5939

10/12 (日)	8:30	9:00 ~ 12:00	12:00 ~ 13:30	13:30 ~ 17:25	移動	18:30 ~ 20:30
	受付	ワークショップ (1~5部会)	昼食・休憩 【総会】 12:30 ~ 13:20 ポスター発表・展示 【在席責任時間】 ① 12:10 ~ 12:40 ② 15:30 ~ 16:00	研究発表 (分科会)		情報交換会 (懇親会)

2日目▶10月13日(祝・月) 会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
新潟市中央区万代島6-1

10/13 (祝・月)	8:30	9:00 ~ 13:00
	受付	第13回新潟大会記念シンポジウム テーマ 『ピア・サポートが学力向上に果たす役割 ー真の学力を身につけさせるためにはー』 ◇特別講演：Dr.Chan Mow-Chiu Raymond (香港バプテスト大学准教授) 通訳：西山 久子 (福岡教育大学教授) ☆シンポジスト：杉江 修治 (中京大学教授) ☆シンポジスト：バーンズ 亀山 静子 (NY州公認スクールサイコロジスト・早稲田大学講師) ☆シンポジスト：栗原 慎二 (広島大学大学院教授) ◇指定討論者：春日井敏之 (立命館大学教授) ◇全体進行：中林 浩子 (新潟市立大形中学校教頭)

プログラムの詳細

1日目 10月12日(日)

(1) ワークショップ 5部会 (9:00～12:00)

第1部会 海外の生徒指導の動向と包括的生徒指導の実際

講師：栗原 慎二（広島大学大学院教授）

生徒指導上の問題は、より広範で深刻なものに変化しています。私たちはこうした問題に日々頭を悩ませ、対応に追われています。しかしちょっと視点を変えると、「きちんと成長している児童生徒は問題をあまり起こさないし、起こしてもそれを反省し、成長の糧にする」わけです。生徒指導の本質は、児童生徒をそのような人間に成長させることです。包括的生徒指導はこうした考え方に基づくもので、世界では標準的なものになりつつあります。本WSでは、この包括的生徒指導について理論と実践を紹介し、日本における包括的生徒指導の可能性を探ります。

第2部会 いじめや不登校の対応に活かすサポートグループ・アプローチの実際

講師：八幡 睦実（北海道小樽市望洋台中学校養護教諭）

複雑な人間関係が絡むいじめや不登校等の問題は、加害者や被害者だけではなく観衆や傍観者などの存在も大きく、大人の介入や子ども達だけでは解決困難な事例も少なくありません。解決志向アプローチの考え方や方法と子ども達のピア（仲間支援）の力を最大限活す「サポートグループ・アプローチ」は、支援を必要としている子どもが再び笑顔を取り戻し幸せになることを一心に願い、加害者や傍観者も含めたサポートグループが温かな人間関係を育みながら課題解決していく方法です。予想以上の変化を生むこの方法の実際から、実践への活用・応用に活かすためのWSとします。

第3部会 学校における修復的アプローチの理論と実際

講師：池島 徳大（奈良教育大学大学院教授）

いじめ問題の解決は、世界のどの学校でも取り組まれている喫緊の課題です。

ヨーロッパ圏のいじめ研究の第一人者であるピーター・スミス教授は、かつて、「いじめは対人関係上の問題である」と述べていますが、解決の鍵を握っているのは、やはり「人」です。今回取り上げる修復的アプローチは、対話を通して、傷ついた人間関係の修復を図る取り組みです。ワークショップでは、最近注目されている修復的正義（リストラティブ・ジャスティス）の理論的背景等について解説し、また、いじめの心理理解を踏まえながら、その実際について検討したいと考えています。

<ピア・サポート・トレーナー養成WS受講者限定講座>

第4部会 ピア・サポート活動の展開をマネジメントしよう！

講師：菱田 準子（大阪教育大学准教授）

この部会は、ピア・サポート・トレーナー養成ワークショップを受講された方を対象にしています。具体的にどのように取り組んでいけばいいのか、なかなか一歩踏み出せていない方もいらっしゃると思います。活動するときは、ニーズを把握し、ニーズを満たすことが基本ですが、そのニーズは対象者と実践者・組織のニーズでもあります。参加された方のミッション、バリュー、パッションを明確にしながらか夢を具体的レベルに落とし込みながら、みなさんの課題解決の力を高めていきたいと思っています。

<初めてのの方のための限定講座>

第5部会 ピア・サポート入門 やってみようピア・サポート！

講師：高野 利雄（栄光学園中高、宝仙学園中高スクールカウンセラー）

「ピア・サポートって何？」という初めての方に、考え方、指導法、実践事例、資格認定までの全体像をお伝えします。

学校現場にあるさまざまな問題を解決する当事者は子どもたちで、教師のすることは子どもたちが解決していけるように指導と援助をすることです。このことは教育のパラダイムを変えるほ

どの大きな内容をふくんでいます。学習者は子どもたちであることを思えば当然のことです。教師は何を心得る必要があるか、そのヒントがピア・サポート活動にありますので、一緒に学んでいきたいと思っています。

(2) 総 会 (12:30 ~ 13:20)

平成25年度の学会活動報告と平成26年度活動計画案を提案し、今後の本学会のすすむべき方向について、会員のみならずと共に通理解を図りたいと思います。是非ご参加ください。なお、あらかじめ、弁当を予約販売いたします。(会場に昼食をお持ちいただいてもかまいません)。

(3) 研究発表(分科会方式) (13:30~17:25) *ポスター在席責任時間と重ならないよう時間設定します。

1発表35分(発表20分+質疑応答及び座長からのコメント15分)×5展開、移動5分とします。分科会は8会場を用意し、そのうち1会場で、第12回大会から実施した「大学生部会」を開催します。発表要件やエントリーの方法は、ホームページでご確認ください。

(4) ポスター発表 (13:30~17:00) *在席責任時間は研究発表と重ならないよう時間設定します。

研究や実践の発表・交流の場として、ポスター発表を開催します。ポスター掲示は、3時間半としますが、発表者の在席責任時間を設定しています。多くの方に足を運んでいただけるようにしました。発表要件やエントリーの方法は、ホームページでご確認ください。

(5) 情報交換会(懇親会) (18:30~20:30)

懇親会を大会1日目の夜に開催します。懇親会は、どなたでも参加できます。当日の参加も受付ますが、できるだけ事前の参加申込みと参加費の振り込みをお願いします。1日目の大会終了後、新潟青陵大学からホテルイタリア軒まで、送迎バスを運行します。

会 場：ホテル イタリア軒 新潟市中央区西堀通7番地1574 TEL 025-224-5111

2日目 10月13日(祝・月)

(1) 特別講演(9:00 ~ 10:00)

演題：「ピア・サポートが学力向上に果たす役割」
講師：レイモンド・チャン(香港バプテスト大学准教授)
通訳：西山 久子(福岡教育大学教授)

(2) 新潟大会記念シンポジウム(10:15 ~ 13:00)

テーマ『ピア・サポートが学力向上に果たす役割』—真の学力を身につけさせるためには—
シンポジスト 杉江 修治(中京大学教授)
バーンズ亀山静子(NY州公認スクールサイコロジスト)
栗原 慎二(広島大学大学院教授)
指定討論者 春日井敏之(立命館大学教授)

<シンポジウム企画趣旨>

近年、国際的な学力調査や全国学力・学習状況調査などの結果等により、子どもたちの学力低下を懸念する声が強まるとともに、「学力向上」が喫緊の重要課題として挙げられています。とりわけ、学力の実態に応じた授業改善と学習習慣の定着を図ること等が急務とされる傾向にあります。学校現場では、学校序列化や競争の加速化を懸念しつつも、結果を出すことが求められているような状況があります。そして、その流れ中、板書の仕方や課題の出し方、発問の仕方、ノートづくり、指導案の書き方、宿題の出し方等々、授業改善における方策や技術をテーマにした研修講座が数多く実施されるようになりました。これらは、大切なことの一つではありますが、教師にとってのスキル獲得に留まらず、学力とは何かを問いながら、子どもたちにとって、成長や学ぶことの喜びにつながるものにしていく必要があると考えます。

本大会シンポジウムでは、生徒指導・教育相談の観点を踏まえながら、学力の捉え方や学習指導

要領の示す「生きる力」の育成が目指すものについて、それぞれの専門的立場から話題提供して頂きます。そして、「学力向上」を切り口に、ピア・サポートの果たす役割、子どもをどのように理解し、どのような力を育てていくのか、総合的な人間教育とは…などについて議論を深め、課題となっている「学力向上」のために、私たちは何を目指し、どうしたらよいのかについて、参会者全員で考える機会にしたいと思っています。

費用と申込み

●参加申込み

2014年9月8日(月)までに、下記へお申し込みください。

メールの場合→ホームページ「大会参加申込フォーム」に入力するだけで簡単に申し込みます。

郵送 FAX の場合→(株) JTB 関東 法人営業新潟支店内「日本ピア・サポート学会」係

〒950-0082 新潟市中央区東万代町 1-30-3F

TEL : 025-255-5101 FAX : 025-248-7687 E-mail : niigata_ec@kanto.jtb.jp

●発表申込み

2014年7月22日(火)までに、下記へお申込みください。

エントリー用紙は、ホームページ第13回総会・研究大会からダウンロードできます。

発表申込先→日本ピア・サポート学会新潟支部

第13回総会・研究大会 現地実行委員会 委員長 中林浩子 宛

〒950-2022 新潟市西区小針 1-41-10 E-mail : niigata.cocoronet@gmail.com

●参加費用

大会にかかる費用は下の通りです。お申込みをいただいた方には JTB から 9 月中旬までに請求書、予約確認書等を送付させていただきますので、請求書記載の指定銀行までお振込みください。

なお、振込手数料は、申込者各自のご負担でお願いいたします。

大会参加費………会員 7000 円、会員外 8000 円、院生・学生 3000 円。(但し当日は 1000 円増し)

情報交換会………5000 円 (院生・学生は 3000 円)

昼食代………1000 円 (お弁当、お茶)

〈会員外特別参加費〉

今回は、会員外の方が部分参加もできるよう、下のように特別参加費を設定いたしました。

ワークショップ………3,000円 (院生・学生2,000円)

研究発表・ポスター発表参加………2,500円 (// 1,000円)

特別講演・記念シンポジウム参加………2,500円 (// 1,000円)

* 会員外で上記大会参加費を納める場合は、部分参加費は必要ありません。

* 内地留学生は、各項目とも院生・学生に含みません。

* 会員でない方で、口頭発表およびポスター発表をされる方は、発表するプログラムの参加費は必要ありません。

その他

(1) 宿泊について (重要!!!)

参加・発表の申込時に、宿泊施設の申込みも合わせて受け付けております。別紙の宿泊のご案内を参照してください。

また、大会期間中は新潟シティマラソン開催と会期が重なるため、宿泊予約が大変取りにくくなっております。ご自身で予約される場合は、今すぐの手続きをお勧めします。JTBでも、ある程度のホテルの部屋数を本大会のために確保しておりますが、申込みが遅くなりますと希望に添えられない場合もございますので、お早めの手続きをお願いいたします。

(2) 駐車場について

大会1日目新潟青陵大学は、約100台程度の駐車場(無料)が使えます。

大会2日目朱鷺メッセコンベンションセンターは、会場の道路を挟んで向かい側にある駐車場(有料)をご利用ください。1時間200円のところ、終日1000円で利用可能です。その場合、駐車券を受け付けに提示し、駐車場処理を行ってください。

- (3) 1日目、新潟青陵大学から懇親会会場までは、無料バスを運行する予定です。徒歩でも移動可能です。(徒歩約25分程度)
- (4) 発表に必要なパソコンは、各自ご用意ください。
- (5) 「本総会・研究大会」に参加した証明書は、ピア・サポートトレーナー及びピア・サポートコーディネーターの資格取得および資格更新時のポイントになります。
- (6) 総会に先がけ、「理事会」を新潟青陵大学で10月11日(出)13:30から開催します。常任理事及び理事の方々へは別途案内を送付します。

宿泊のご案内

宿泊期間／2014年10月11日(出)～10月12日(日)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金	申込記号	アクセス
ホテルイタリア軒	シングル	10,000円	A	新潟駅から車で10分
万代シルバーホテル	シングル	9,000円	B	新潟駅から徒歩7分
新潟東急イン	シングル	8,500円	C	新潟駅から徒歩1分
ホテルサンルート新潟	シングル	8,500円	D	新潟駅から徒歩3分
新潟第一ホテル	シングル	7,500円	E	新潟駅から徒歩3分
新潟東映ホテル	シングル	8,000円	F	新潟駅から徒歩5分
コートホテル新潟	シングル	7,000円	G	新潟駅から徒歩5分

※宿泊料金はお一人様1泊朝食付き(サービス料・税金込み)となります。

※ホテルは先着順となっております。満室の場合は上記以外のホテルになる可能性もございます。

宿泊取消料 宿泊取消に関わる取消料は以下のとおりです。(宿泊日前日から起算して)

取消日	8日目以前	7～2日目	前日	当日	無連絡不参加
取消料	無料	20%	40%	50%	100%

今後の通信予定

- (1) 総会・研究大会についての詳細は、随時、学会HPにアップします。申込時にメール配信を希望された方には、メールで送信いたします。
- (2) 総会プログラムおよび発表論文集は、9月末頃までに会員の皆さまにお送りする予定です。
- (3) 事前参加申込み等を振り込まれた方には、領収書と参加章を総会プログラム発表論文集に同封してお送りします。参加章は、総会当日、必ず持参いただき、ご着用ください。

【問い合わせ先】

日本ピア・サポート学会 新潟支部
 第13回総会・研究大会 現地実行委員会 (担当 中林)
 〒950-2022 新潟市西区小針 1-41-10

問い合わせ電話番号 <平日9:00～16:00> **025-273-0369** (新潟市立大形中学校)

<その他の時間帯> **090-2477-2196** (問い合わせ専用番号)

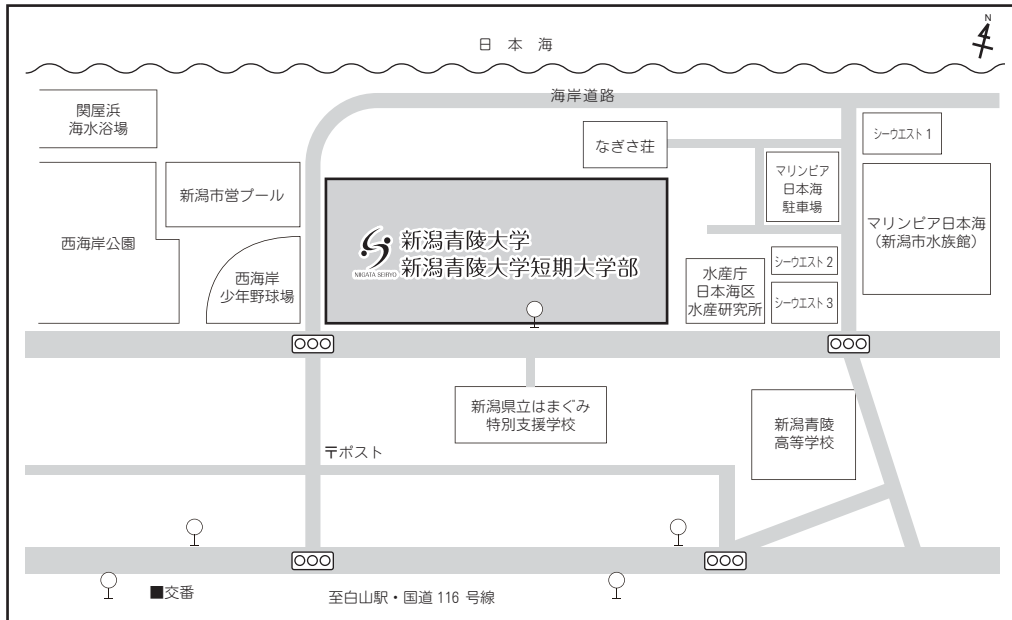
E-mail : niigata.cocoronet@gmail.com

新潟県外からの主なアクセス

北海道	▶ 新千歳空港より	……………	約 1 時間15分
大 阪	▶ 大阪国際空港より	……………	約55分
愛 知	▶ 中部国際空港より	……………	約55分
福 岡	▶ 福岡空港より	……………	約 2 時間40分
沖 縄	▶ 那覇空港より	……………	約 2 時間25分
東 京	▶ 上越新幹線で	……………	約 2 時間

会場周辺図

新潟青陵大学



朱鷺メッセ

